

埋設農薬の管理状況等に係る調査の結果について

過去に埋設処理した残留性有機塩素系農薬について、本年 4 月に都道府県に依頼し、管理状況等に係る調査を行いました。その結果、埋設された農薬は、全国 24 道県 168 カ所の総数量約 4,400t であり、その全てが適切に管理されていることが判明しましたのでお知らせします。

1. 経緯

- ・ 有機塩素系農薬（BHC、DDT、アルドリン、ディルドリン及びエンドリン）は、残留性が高いなどの問題があったため、昭和 46 年に「有機塩素系農薬の販売の禁止及び制限を定める省令」（昭和 46 年 4 月 17 日農林省令第 26 号）に基づき販売の禁止又は制限をし、「有機塩素系殺虫剤の使用および使用不能農薬の処分について」（昭和 46 年 2 月 27 日付け 46 農政第 934 号農政、畜産、蚕糸園芸局長、林野庁長官通知）等により、埋設による処分を行うよう指導しました。
- ・ その後、国際的な枠組みの下で、これら農薬を含む残留性の高い有機化学物質の適切な管理及び処分等を進めるために、平成 13 年 5 月 22 日に残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約（「POPs 条約」。わが国は平成 14 年に批准。）が制定され、同条約に加盟する各国は、その適切な管理を行うことが義務付けられました。
このため、農林水産省は、都道府県が実施する埋設農薬の掘削及び最終処分が着実に進むよう、平成 16, 17 年度において補助金による支援を行いました。（いわゆる「三位一体の改革」により、平成 18 年度から当該補助金が廃止され、これに見合った税源が都道府県に委譲されたことに伴い、現在は都道府県における取組みが進められています。）
- ・ POPs 条約では、「締結国は条約を履行するために講じた措置について、締結国会議に報告する」とされていることから、農林水産省では、埋設農薬の管理状況を把握するため、都道府県における管理状況を調査しました（前回は平成 13 年度に実態調査を実施）。

2. 調査結果

- ・ 埋設農薬は、全国 24 道県、168 カ所の総数量約 4,400t でした。これらの農薬については、周辺状況、土壌、水質についての調査を通じてその全てが適切に管理されていることが判明しました。また、このうち、既に無害化処理された農薬は、全国 46 カ所の総数量約 2,200t でした。

<添付資料>

- ・ 別紙

お問い合わせ先

消費・安全局農産安全管理課農薬対策室

担当者：農薬指導班 仲田・木村・磯部

代表：03-3502-8111（内線 4500）

ダイヤルイン：03-3501-3965

FAX：03-3502-5969

当資料のホームページ掲載 URL

<http://www.maff.go.jp/j/press/>

(別紙)

都道府県名	種別	箇所数	数量 (t)	種類別数量(t)						処理計画 有無
				BHC	DDT	アルドリン	デルドリン	エンドリン	不明	
北海道	管理	2	566.020	232.995	303.039	2.794	0.672	26.520		無
	うち処理									
岩手	管理	1	75.300	66.000	6.500	0.300		2.500		/
	うち処理	1	75.300	66.000	6.500	0.300		2.500		
宮城	管理	1	208.145	74.452	104.408	2.269	1.416	0.504	25.096	/
	うち処理	1	208.145	74.452	104.408	2.269	1.416	0.504	25.096	
秋田	管理	2	176.634	149.174					27.460	/
	うち処理	2	176.634	149.174					27.460	
山形	管理	14	154.672	134.388	14.718	3.983	0.025	1.558		有
	うち処理	12	100.228	83.521	11.141	3.983	0.025	1.558		
福島	管理	1	200.000	135.000	38.000	15.000			12.000	/
	うち処理	1	200.000	135.000	38.000	15.000			12.000	
茨城	管理	1	65.600	55.800	7.900		1.900			有
	うち処理									
千葉	管理	1	6.410	6.410						/
	うち処理	1	6.410	6.410						
神奈川	管理	2	73.000	30.000	17.500	11.000	13.500		1.000	有
	うち処理									
山梨	管理	1	6.000						6.000	/
	うち処理	1	6.000						6.000	
長野	管理	10	376.169	1.000	0.250				374.919	有
	うち処理	8	365.169						365.169	
静岡	管理	1	39.100	17.700	15.300	3.800			2.300	/
	うち処理	1	39.100	17.700	15.300	3.800			2.300	
新潟	管理	94	489.017	362.584	86.746	4.658	1.026	0.163	33.840	有(14箇所) 無(74箇所)
	うち処理	6	258.862	161.318	70.642	0.347		0.038	26.517	
滋賀	管理	4	249.900	87.400	162.400				0.100	無
	うち処理									
和歌山	管理	1	14.569	6.049	5.920				2.600	/
	うち処理	1	14.569	6.049	5.920				2.600	
鳥取	管理	19	153.414						153.414	無
	うち処理	1	10.665						10.665	
岡山	管理	1	454.800	343.300	92.200				19.300	無
	うち処理									
山口	管理	3	162.230	162.200					0.030	/
	うち処理	3	162.230	162.200					0.030	
愛媛	管理	1	226.271	191.998	33.569	0.242	0.250	0.212		有
	うち処理									
福岡	管理	1	434.420						434.420	/
	うち処理	1	434.420						434.420	
佐賀	管理	2	28.196	19.940	8.214			0.042		/
	うち処理	2	28.196	19.940	8.214			0.042		
熊本	管理	2	119.900	58.949	0.604	23.766		0.065	36.516	/
	うち処理	2	119.900	58.949	0.604	23.766		0.065	36.516	
鹿児島	管理	1	63.549	54.776	8.773					有
	うち処理									
沖縄	管理	2	27.000	11.000	5.940	0.048		10.012		/
	うち処理	2	27.000	11.000	5.940	0.048		10.012		
合計	管理	168	4,370.316	2,201.115	911.981	67.860	18.789	39.076	1,131.495	/
	うち処理	46	2,232.828	951.713	266.669	49.513	1.441	12.219	951.273	

(注) 平成13年度調査結果(174地点)に比べ、今回の調査結果、埋設が判明した地点は6地点減(168地点)となっているが、これは平成13年度以降確認を進めた結果埋設の事実がなかったもの(8地点)、新たに埋設の事実が判明したもの(2地点)があったことによる。数量についても、確認を進めた結果、平成13年度調査に比べ689.957t増となった。
 なお、平成13年度調査において、7県については983.524t処理完了しており、3県については46.257t掘出保管(うち46.050t処理完了)されている。